

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	6118	(H.24)No.	6118
-----------	------	-----------	------

事務事業名	文化振興費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	高津 祥完	

会計区分	事業コード	501501
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	文化振興費
項	社会教育費	(小事業名)
目	文化振興費	文化振興費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	3	市民文化の創造
	施 策	1	市民文化
	小 施 策	1	文化芸術活動の振興
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
名張の文化の発信と、市民文化の向上を図ります。
事業内容
庶務経費及び市民文化祭実施委託料と、美術展覧会経費を含んでいます。 市美術展は本年度で56回を数える伝統ある行事で、市民の芸術文化に親しむ機会や創作活動に親しむ場を提供しています。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	庶務経費と市民文化祭の委託料 報償費 5千円 旅費 4千円 需用費 19千円 委託料 700千円	庶務経費ならびに市民文化祭委託料、美術展覧会開催にかかる経費 報償費 934千円 需用費 61千円 手数料 2千円 委託料 561千円 使用料 110千円 (委託業務) 名張市民文化祭運営業務(委託先)名張文化協会	庶務経費ならびに市民文化財委託料、美術展覧会開催にかかる経費	庶務経費ならびに市民文化財委託料、美術展覧会開催にかかる経費	庶務経費ならびに市民文化財委託料、美術展覧会開催にかかる経費

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	728千円	1,668千円	1,670千円	1,670千円	1,670千円
内 国・県支出金					
内 地方債					
内 その他()		360	360	360	360
内 一般財源	(0) 728	1,308	1,310	1,310	1,310
人工数					
職員	0.25人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
臨時職員等	0.00人				
概算人件費	(0千円) 1,925千円	2,310千円	2,310千円	2,310千円	2,310千円
+ 総事業費	(0千円) 2,653千円	3,978千円	3,980千円	3,980千円	3,980千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
県事業への協賛、市民文化祭委託料について、見直しを行いました。	より効率的な事業運営を図るため、市美術展覧会事業と予算を統合し、市民文化の向上にふさわしい事業内容となるよう努めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	市民文化祭や美術展覧会開催により、市民が身近なところで文化に親しむことができる機会を提供し、文化芸術活動の振興を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載)	市民文化祭については、文化協会に委託をしています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
市美術展覧会や市民文化祭などの事業の財源には、民間助成等を活用できるよう検討します。また運営事業主体は、民間団体を活用します。	